

TOSHIBA

取扱説明書

東芝冷凍冷蔵庫 <家庭用>

お使いになる前に
よくお読みください

形名

GR-S17BS

GR-S15BS

もくじ

安全上のご注意	2～3
据え付けから食品を入れるまで	3～4
各部のなまえと使いかた	4～5
仕様	5
お手入れ	6
こんなときには	6
故障かな?	7
保証とアフターサービス	8



GR-S17BS



GR-S15BS

GR-S15BS をお買い上げのお客様へ

この説明書は GR-S17BS のイラスト・写真を使用して説明していますが、ご使用方法は同じです。

- このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用
Use only in Japan

よくあるご質問など商品についての詳細は、下記からご覧いただけます。

ブラウザのバージョンによっては閲覧できない場合があります。

PC

<https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/support/>
→「冷蔵庫」をクリック→「よくあるご質問 Q&A」をクリック

スマートフォン・
タブレット端末



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

* 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
* 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
* 損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。



中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。



中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

警告

設置について



禁止

● 背面・側面などの冷媒回路（配管）を傷つけない
冷媒がもれ、発火・爆発の原因になります。傷ついた場合は冷蔵庫に触れず以下の事項を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を十分にします。（換気扇を使用しない）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

● 発熱器具のそばに設置しない
故障や火災の原因となることがあります。

● 油煙・ホコリの多い場所に設置しない
故障や火災・感電の原因となることがあります。



指示

● 冷蔵庫を囲って設置するときは通風口（すき間）を確保する
冷媒がもれたとき、滞留し、発火・爆発の原因になります。

● 地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする
転倒し、けがの原因になります。



水気禁止

● 屋外など水のかかるおそれのある場所に置かない
故障や火災・感電の原因となることがあります。



アース線を必ず接続

● 湿気の多いところや、水気のあるところで使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

電源プラグ・コードについて



禁止

● 電源プラグやコードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
傷んだまま使用すると、火災・感電の原因になります。お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

● 電源プラグやコードは傷ついたり、束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけない
火災・感電の原因になります。



指示

● 電源は交流 100 V で、定格 15 A 以上のコンセントを単独で使用する
● 電源プラグはコードを下向きにして根元まで確実に差し込む
● 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
火災・感電の原因になります。



プラグを持って抜く

● 電源プラグをコンセントから抜くときはコードを持たず、電源プラグを持って抜く
火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

● お手入れのときや、長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

● 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
火災・感電の原因になります。

ご使用について



分解禁止

● 改造等して、霜取り時間を短くするようなことはしない

● 分解・改造・修理をしない
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

● 背面のカバーは絶対に開けない
けが・やけどの原因になります。また、冷媒回路（配管）を傷つけると、発火・爆発の原因になります。



禁止

● 家庭用以外（業務用など）の使用はしない

● 店舗やホテルなどの厨房での使用はしない
故障などの不具合の原因になります。

● 引火しやすいものは入れない

● 可燃性スプレーを近くで使わない
引火・爆発の原因になります。

● 庫内で電気製品を使わない
冷媒がもれたとき、発火・爆発の原因になります。

● 医薬品や学術試料などの食品以外のものは入れない
温度管理が厳しいものは保存できません。また、食品以外のものの影響により部品の破損や故障の原因になることがあります。

● 異臭がしたり、変色した食品は食べない
食中毒や病気の原因になります。

● 扉にぶら下がったり、冷凍室扉に乗ったりしない
倒れたり、扉がはずれたり、手をはさんだりして、けがの原因になります。

● 冷蔵庫の上に不安定な物、水を入れた容器を置かない
落下してけがの原因になります。容器に入った水がこぼれたりすると、絶縁が低下し火災・感電の原因になります。

● ガラス棚に強い衝撃を与えない
ひび割れや欠けが発生して、けがの原因になります。ひび割れや欠けが発生した場合は、触れずにすぐお買い上げの販売店に修理を依頼してください。



接触禁止

● 冷凍室の金属レールには触れない
レールが動いたときに指をはさみ、けがの原因になります。



水ぬれ禁止

● 本体や庫内に水をかけない
電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

廃棄をするときは



指示

● 販売店や市町村に引き渡す
放置して冷媒がもれると、火気による発火・爆発の原因になります。

● リサイクル処理時など保管するときは扉パッキンはずす
幼児が閉じ込められ、事故の原因になります。

警告

もしものときには



指示

- 異常や故障が発生したときは電源プラグを抜き、運転を中止する
火災・感電・けが・やけどの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
《異常・故障の例》電源コード、プラグが異常に熱い・電源コードに深いキズや変形がある・焦げくさいにおいがする・冷蔵庫床面にいつも水がたまっている・ビリビリと電気を感じる
- 可燃性ガス（プロパンガス・都市ガスなど）もれがあったときは冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花で引火爆発し、火災・けが・やけどの原因になります。

注意

ご使用について



禁止

- 食品は棚より前に出さない
- ボトルポケットには底まで入らないボトル類を入れない
ボトル類などが落下し、けがの原因になります。
- 冷凍室にビン類を入れない
凍って割れ、けがの原因になります。



ぬれ手禁止

- 冷凍室の食品や容器（金属製）にはぬれた手で触れない
凍傷の原因になります。



接触禁止

- 冷蔵庫底面に手や足を入れない
鉄板などでけがの原因になります。



指示

- ガラス棚の取り付け・取りはずしは両手で確実に行う
落下すると、打撲や破損によるけがの原因になります。

電気自動車からの電源供給について



禁止

- 電気自動車から供給される電源で冷蔵庫を運転させない
電気部品が発熱して火災の原因となることがあります。

扉の開閉について



禁止

- 扉を強く開閉しない
食品が落下し、けがの原因になります。
- 冷蔵室扉のハンドルに手をかけたまま、冷凍室扉を開けない
- 冷蔵室扉の側面に指をかけない
- 冷凍室扉に足を近づけない
扉のすき間に指をはさみ、けがの原因になります。



指示

- 冷凍室扉を閉めるときはハンドル上面を持たず、ハンドルを押して閉める
- 扉を開閉するときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは扉で指をはさまないか確認する
けがの原因になります。

運搬・移動について



禁止

- 傷つきやすい床の上では冷蔵庫を引きずらない
床に傷をつける原因になります。移動するときは保護用の板などを敷いてください。



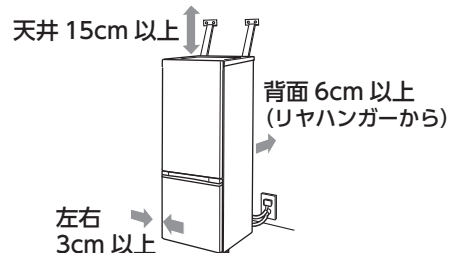
指示

- 運搬するときは前面下部と背面上部を持つ
手がすべり、けがの原因になります。
- 床が丈夫で水平なところに据え付ける
転倒して、けがの原因になります。

据え付けから食品を入れるまで

1 場所の選びかた

- 熱く・直射日光の当たらないところに置く
冷却力の低下を抑え、電気代のムダを防ぎます。
- 床が丈夫で水平なところに据え付ける
振動（騒音）や扉下がりの原因になります。床がクッションフロア・じゅうたん・畳・フローリングなどの場合、丈夫な板を敷いてください。（底面の熱による変色を防ぐ）
- 周囲に放熱スペースをあける
冷却力の低下を抑え、電気代のムダを防ぎます。また、振動音や壁などの変色を防ぎます。振動音や壁の変色が気になるときはあけてください。
電子レンジなどをテーブルボードにのせる場合、その取扱説明書の設置条件をよくお読みになり、その指示にしたがってください。



2 アースのしかた

万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。

アース線を使い、背面下部右側のアース線取付用ねじとアース端子に接続する。（アース線は付属していません。お買い上げの販売店で求めください）

アース端子がない場合

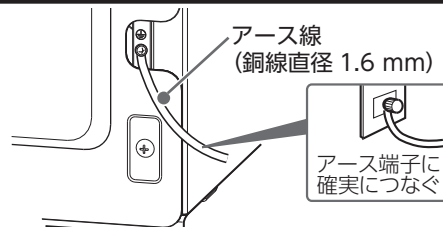
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

水気や湿気の多いところに据え付ける場合

必ずアース（接地）を取り付けてください。

特に水気や湿気の多いところに据え付ける場合、アース（接地）の他に漏電ブレーカーの設置が義務付けられています。

取り付け（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。



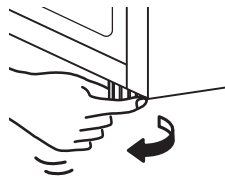
接続してはいけない所

水道管やガス管（爆発や引火の危険があります）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です）

つづく...

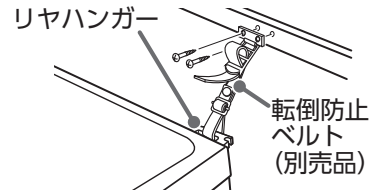
3 冷蔵庫を固定する

- 左右の調整脚を回して冷蔵庫を安定させてください。調整脚を回してもガタつきが直らないときは、設置調整用プレート(別売品:部品コード44092275 価格900円、税抜)をお使いください。



万一の地震にそなえて

転倒を防ぐため、背面にある左右のリヤハンガーに鎖や転倒防止ベルト(別売品:部品コード44092279 価格2,000円、税抜)などで、丈夫な壁や柱に固定してください。転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。



4 冷蔵庫を運転させる

お使いはじめに、プラスチックのにおいがする場合は、部屋の風通しをよくしてください。(においはしだいに消えます。)

1 湿らせたやわらかい布で庫内をふく

2 プラグを100V15A以上の単独のコンセントに差し込む
据え付け後はすぐに差し込んでも問題ありません。

3 庫内が冷えてから食品を入れる
夏場などは1日以上かかることがあるので、様子を見てください。

5 食品を入れる

さます



熱いものは庫内の温度が上がります。

包む



乾燥やにおい移りを防ぎます。

すき間をあける



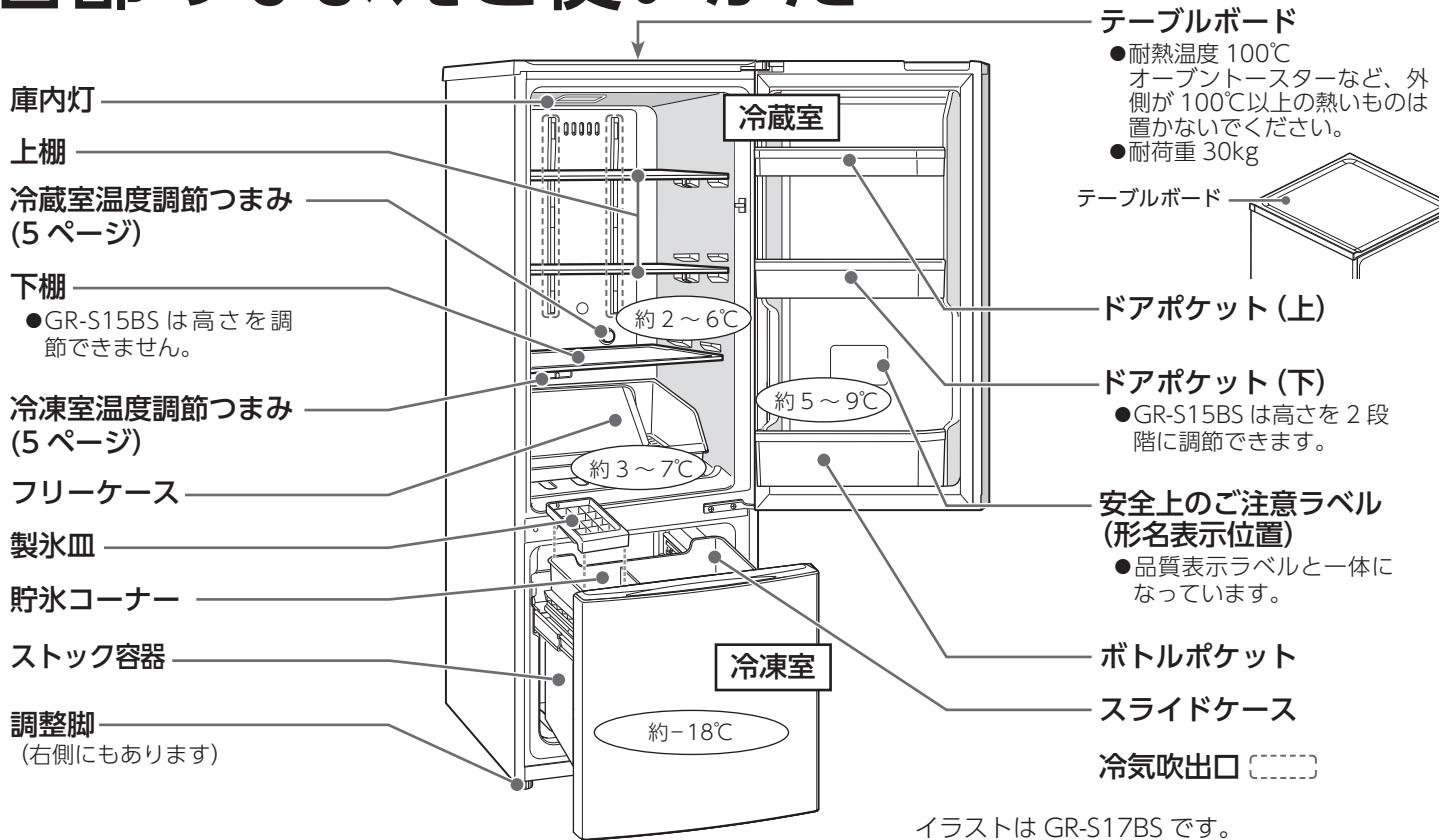
詰めすぎると冷気の循環が悪くなります。

水分の多い食品は棚の手前に



奥に置くと凍ることがあります。

各部のなまえと使いかた



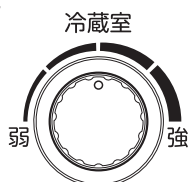
庫内温度 は、周囲温度32℃、温度調節位置は「中」で食品を入れずに扉を閉め、温度が安定したときの目安です。食品の収納状態や扉の開け閉めなどにより温度は変動します。

お願い

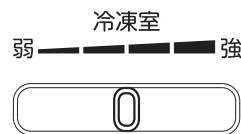
- テーブルボードに機器などをのせる場合、その取扱説明書をよくお読みになり、その指示にしたがってください。
- 扉の開閉は乱暴にしないでください。テーブルボードに機器などをのせていると、衝撃により動き、転倒や落下にいたることがあります。
- 冷気吹出口の前に水分の多い食品や卵、飲料などを置くことと凍ることがあるので、棚の手前に置いてください。(特に、炭酸を含む飲料などは凍ると破裂する恐れがあります)

温度調節のしかた

冷蔵室温度調節つまみ



冷凍室温度調節つまみ



普段は「中(強と弱の中央)」の位置でお使いください。なお、強く冷やしたいときは「強」側へ。冷えすぎるときは「弱」側へ。

冬場や夏場など、冷えが足りないときは温度調節を行ってください。

冬場など冷凍室の冷えが弱いとき 周囲温度が低いとき(10℃以下)に冷凍室を「強」にしても冷えが足りないとき	冷蔵室を「強」にする ▶全体に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
夏場など冷蔵室の冷えが弱いとき 周囲温度が高いときに冷蔵室を「強」にしても冷えが足りないとき	冷凍室を「中」または「弱」にする ▶冷凍室の冷気が冷蔵室に送られ、冷蔵室が冷えます。

- お願い**
- 冷凍室の温度調節を「強」の位置で長期間使用すると、冷蔵室の冷えが弱くなりますので、夏場は「中」の位置にもどしてください。
 - 冷えが足りないときの温度調節は必ず行ってください。氷や冷凍食品が溶けます。

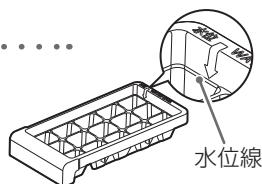
お知らせ ● 冷凍室温度調節つまみの操作により冷凍室と冷蔵室に流れる風量(冷気)の割合が変わります。冷凍室の温度調節を「強」側にすると、冷凍室への風量が多くなり、「弱」側にすると、冷蔵室への風量が多くなります。

氷のつくりかた

氷をつくるとき

製氷皿の水位線まで水を入れ、貯氷コーナーに置く

水が多いと氷がはずれにくくなります。



氷をはずすとき

製氷皿をひねる



お願い

- 貯氷コーナーに直接水を入れて氷をつくらないでください。貯氷コーナーが割れます。
- 製氷皿を図の方向以外に曲げないでください。製氷皿が割れることがあります。

仕様

● 定格内容積の()内は食品収納スペースの目安です。

仕様/形名		GR-S17BS	GR-S15BS
全 定 格 内 容 積	冷 蔵 室	170 L	153 L
	冷凍室(フォースター)	127 L (105 L)	110 L (90 L)
外 形 寸 法	幅	479 mm	479 mm
	奥 行	582 mm	582 mm
	高 さ	1369 mm	1269 mm
定 格 電 圧		100 V	
定 格 周 波 数		50/60 Hz 共用	
電 動 機 の 定 格 消 費 電 力		57/57 W	
電 熱 装 置 の 定 格 消 費 電 力 (霜取り時)		115/115 W	
消 費 電 力 量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
製 品 質 量		42kg	41kg

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

冷蔵庫の内容積について

- 定格内容積は、日本工業規格(JIS C 9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケース等)を外した状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することが出来る空間の容積)の目安を表示しています。
- 定格内容積の()内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本工業規格(JIS C 9801-1:2015 および 9801-3:2015)に定められています。

冷凍室(フリーザー)の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は *******(フォースター)です。

● 冷凍室の性能

日本工業規格(JIS C 9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって、表示しております。試験は温度調節ダイヤルを「冷凍室が最も冷える設定」に行います。

● 冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、表の期間は一応の目安です。

記 号	*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器(外部から見えません)に付いた霜は、タイマーとヒーターのはたらきで自動的に霜取りされます。また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

霜取り制御装置(圧縮機運転時間 積算式)	GR-S17BS	GR-S15BS
最長霜取り間隔	43 時間	43 時間
最短霜取り間隔	6 時間	6 時間

JIS(日本工業規格)では、霜取り時の冷凍負荷温度(食品温度)の上昇は5℃以下と規定されています。

お手入れ



警告



プラグを抜く

お手入れのときは電源プラグをコンセントから抜く



分解禁止

分解・改造・修理をしない

お手入れの手順

- 普段は汚れたらすぐにふき取ってください。
- 見えないところも含め、年に1～2回はお手入れしてください。

1 電源プラグを抜く

2 やわらかい布にぬるま湯を含ませてふく

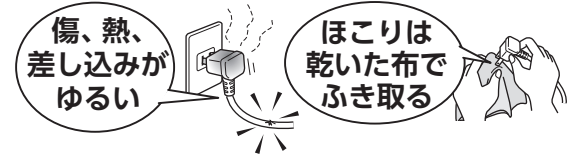
- 台所用中性洗剤をご使用になるときは、必ずうすめてください。洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきしてください。

お願い

- プラスチック部品やガラス棚に食用油やかんきつ系の果汁が付いたときは、すぐにふき取ってください。(割れや変色の原因となります)
- 次のものは使わないでください。
 - ・アルカリ性や弱アルカリ性の台所用洗剤、ガラス用洗剤(プラスチック部品が割れたり、ガラス棚を傷めます)
 - ・アルコール、ベンジン、シンナー、酸、みがき粉、粉せっけん、たわし、熱湯など(塗装面やプラスチック部品、ガラス棚を傷めます)

お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、電源コードやプラグの点検をしてください。



- ご不明な点はすぐに東芝生活家電ご相談センターまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。(8ページ)

取りはずしかた

取り付けは、取りはずしかたの逆の手順で。

上棚・下棚

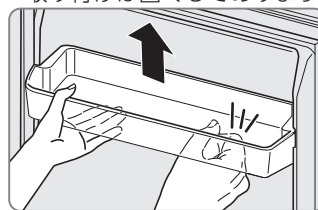
手前を持ち上げ、まっすぐ引き出す。



落下して破損やけがをしないよう、必ず両手で行ってください。

ドアポケット・ボトルポケット

左右を交互に軽く下から突き上げてはずす。
・取り付けは固くしてあります。



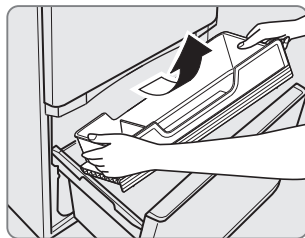
フリーケース

斜め上に引き出す。



スライドケース/ストック容器

- 1 冷凍室扉を引き出し、製氷皿を取り出してからスライドケースを斜め上に取り出す。



- 2 冷蔵室扉を開け、ストック容器を持ち上げて斜め上に取り出す。



こんなときには

停電したとき

- 扉の開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵は避けてください。(庫内の温度が高くなる)

長期間使わないとき

- 電源プラグを抜き、食品を取り出して庫内を清掃後、2～3日間扉を開けて乾燥させてください。(カビやにおいを防ぐため)

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

- すぐに入れると圧縮機にむりがかかり故障の原因になります。6分以上待ってから入れてください。なお、庫内温度や圧縮機の始動状態によっては圧縮機保護タイマーが動き、電源プラグを入れてから5分間程度運転しないことがあります。

ガラス棚が割れたとき

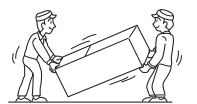
- 割れたガラスに触れず、東芝生活家電ご相談センターまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

庫内灯が切れたとき

- 庫内灯の交換は専門の技術が必要です。東芝生活家電ご相談センターまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

移動や運搬するとき・転居のときには

- 電源プラグを抜き、庫内の食品を取り出す。
- 2人以上で運搬する。
- 冷蔵庫を移動・運搬するときは、通路に保護シートなどを敷いてから行ってください。冷蔵庫背面下部の蒸発皿に水が残っていると、移動・運搬時に水が床面にこぼれることがあります。

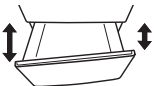
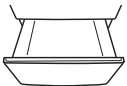
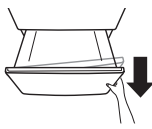


転居のとき

- 横積みしないでください。(圧縮機の故障の原因)
- 50 / 60Hz 共用です。(周波数の切換えは不要)

故障かな？

お問い合わせや修理のご依頼前に一度ご確認ください。

こんなとき	お調べください・こんな理由です
全く冷えない	電源が供給されていますか？ ▶電源プラグが抜けていないか、ブレーカーやヒューズが切れていないか確認してください。
よく冷えない	本日設置したばかりではないですか？ ▶庫内が冷えるまで、夏場などは1日以上かかることがあるので、様子を見てください。
	温度調節位置を「弱」側にしたままになっていませんか？ ▶温度調節を「中」または「強」側にしてください。
	周囲温度に合わせて温度調節を行いましたか？ ▶冷蔵庫の周囲温度が高い夏場や周囲温度の低い冬場は温度調節を行ってください。(5ページ) 冷却力が低下し、アイスクリームや冷凍食品がやわらかくなることがあります。
	食品を詰めすぎていませんか？扉をひんばんに開けていませんか？ 熱いものを入れていませんか？扉の閉め忘れはありませんか？ 冷気吹出口を食品でふさいでいませんか？ 食品の袋などがはさまって扉パッキンにすき間ができ、半ドアになっていませんか？ ▶冷気がもれたり、冷えが悪くなります。
	直射日光があたったり、そばにガスストーブやストーブがありませんか？ 冷蔵庫の周囲はすき間をあけていますか？(3ページ)
冷蔵室の食品が凍結する	温度調節位置が「強」側になっていませんか？ ▶温度調節を「中」または「弱」側にしてください。 冷蔵庫の周囲温度が5℃以下ではありませんか？ ▶温度調節位置を「弱」にすると凍りにくくなります。 水分が多い食品を冷蔵室の奥に入れていませんか？ ▶奥は冷気吹出口に近いので、凍りやすくなります。
冷凍室に霜が付く	食品を入れすぎて、扉パッキンにすき間できていませんか？ 食品を入れすぎて扉が完全に閉まらない場合、扉パッキンにすき間ができ、霜が付くことがあります。 ▶わずかなすき間でも霜が付くことがあります。 ▶食品を入れすぎないようにしてください。また、パッキン周りにすき間がないか確認してください。
音がする	次の音は異常ではありません。 ・水が流れるような音や沸騰するような音「ボコボコ」 ▶冷却のための液が流れる音で、冷蔵庫の運転停止後も、音がすることがあります。 ・冷凍室を開けると「ブーン」という音がする ▶冷却しているときの音です。 ・扉を開閉したとき「コツン」「パチン」という音がする ▶金属レールから発生する音です。 ・「ピシッ」「ミシッ」という音がする ▶温度変化により、部品がきしむ音です。 次の音の場合はお調べください。 ・「ガタガタ」「ゴトゴト」 ●床はしっかりしていますか？ ●冷蔵庫の周囲に容器などが落ちていませんか？ ●冷蔵庫がガタついたり、周囲の壁に触れていませんか？ ●冷蔵庫の運転停止直後や開始時には圧縮機の運転音がやや大きくなりますが、異常ではありません。
冷蔵庫に露が付く	庫外の場合…周囲の湿度が高くないですか？半ドアではありませんか？ 庫内の場合…扉をひんばんに開けたり、長時間開け放していませんか？ 水気が多い食品がむき出しで入っていませんか？ ▶露が付いたときは乾いた布でふき取ってください。
扉を閉めるとほかの扉が一瞬開く	▶扉を閉めるときの風圧を逃がすためです。
扉を閉めた直後に開けようとすると重い	庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
冷凍室扉を開けようとすると重い	長時間、開け放していませんか？ ▶金属製のレールに付いた水滴が凍り、動きが悪くなります。数回開閉すると動きは元にもどります。
冷凍室の扉を引き出したとき、左右の引き出し量が違う	  <p>引き出し量が違う状態 (現象が図と左右、逆の場合があります)</p> <p>元の状態</p> <p>▶引き出し量の少ない側の扉側面中央部を持ち、少し強めに手前へ引き出すと元の状態にもどります。</p> 
冷蔵庫の外側が熱くなる	露が付くのを防ぐため、冷蔵庫の側面や背面などに放熱パイプがあります。お使いはじめや周囲温度が高いときなどには特に熱く感じられますが、食品には影響ありません。
庫内が暗い	庫内灯が食品で隠れていませんか？ ▶庫内灯を隠している食品を移動してください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

① 基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

お客様サポートのホームページに、ご確認いただきたい情報を掲載しておりますので、ご覧ください。

PC <https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/support/>
→「冷蔵庫」をクリック→「よくあるご質問 Q&A」をクリック

スマートフォン・
タブレット端末



*上記のアドレスは予告なく変更される場合があります。その場合は、お手数ですが、<https://www.toshiba-lifestyle.com/jp/>をご参照ください。

② 商品選びのご相談、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談

「東芝生活家電ご相談センター」

フリーダイヤル

0120-1048-76

受付時間 月～土 9:00～18:00 日・祝日 9:00～17:00

*当社指定休業日を除く

携帯電話・PHSなど **0570-0570-33** (通話料:有料)

FAX **022-224-6801** (通信料:有料)

*お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようにお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店または、「東芝生活家電ご相談センター」(上記)にご相談ください。

保証書 (別添)

- この東芝冷凍冷蔵庫には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、冷凍サイクル(圧縮機・凝縮器・冷却器)・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては5年間です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

7ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、食品の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	冷蔵庫扉内側の品質表示ラベルをご覧ください。
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を!

このような症状はありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中
止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ライフスタイル株式会社

冷蔵庫事業部

〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1